誠・力・光	令和５年４月１４日 練馬区立北町中学校 学校だより　４月号

伸びゆく新緑の芽

校　長　中嶋　雅彦

先月は、例年より暖かい日が多く、４月は桜も葉桜となり新緑の美しさを見せています。昨年に主事さん方が植えたチューリップも花を大きく開かせ、新入生の入学や2，3年生の進級を祝っています。今年度は、１４６人の新入生を迎え、全校生徒３６４人という生徒数で出発しました。ここ数年では、最も多い入学者数で、校庭の桜にも負けない多くの新緑を北町中学校に見せてくれました。

練馬区教育委員会が令和5年4月1日に示した練馬区立中学校感染予防のガイドラインでは、冒頭に「令和５年４月以降の教育活動は、マスクの着用を求めないことを基本とするが、感染力が高いとされる変異株においても、基本的な感染症対策は有効であり、学校での感染拡大を防止するためにも、引き続き、手洗い、咳エチケット、気候上可能な限りの常時換気および身体的距離の確保等の基本的な感染予防対策を講じた上で、可能な限り通常どおり実施することとする。」とあります。本校でもこのガイドラインに則って、教育活動を極力感染症予防に制限されることなく実施すべく計画を立てていく考えです。そのためにも子どもたちの健康管理については、学校と家庭が協力し、実施していくことがこれからも必要です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、令和5年度は、下記の３つの理念で、学校を経営していきます。

○　多くの可能性を秘めた生徒を、教師とともに学びに向かうことで学びの楽しさに気づかせ、個の良さを伸ばしていく教育活動に邁進する。

○　常に社会における人との関わりを大切にし、人を思いやりながら、自らの幸せを見つけるために必要な学ぶ力を身に付けさせるべく、時代の要請や変化とともに教育内容や方法を改善しながら教育活動を計画し、実践していく。

○　地域における学校であることを大切にし、その地域力を活用し、良きものを大切に継承するとともに、改善すべきものについては迅速に対応する。

学校での学びの楽しさが、真の生きる力となり、生涯自分らしい幸せを追求する原動力となるために、授業や体験学習などのあらゆる機会を活用し、生徒がその力を獲得できるよう教育活動を推進していく決意です。今後も保護者や地域の方々とともものその力を活用して、地域の学校としてふさわしい取り組みを行っていきます。